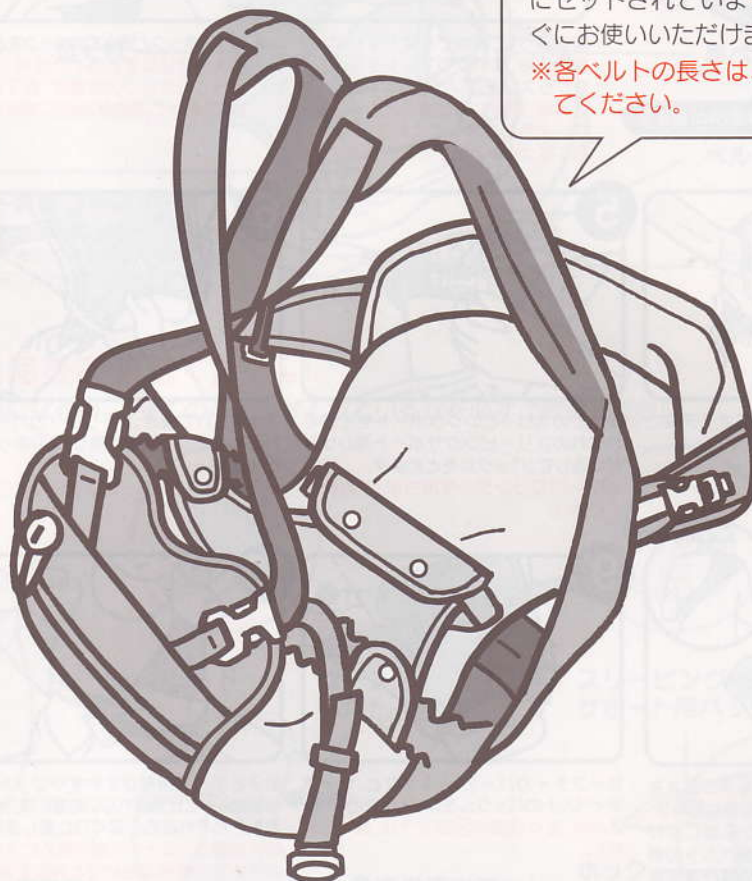
3ウェイタイプ ｜ 取扱説明書

ご使用になる前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、**取扱説明書は必ず保管してください。**
本品を他のお客さまにお譲りになるときには、必ず取扱説明書もあわせてお渡しください。

箱から
取り出して
広げると…

箱から出したら、すぐに使えます。

本品は、あらかじめ**"ヨコ抱っこ"**ができるようにセットされていますので、箱から出したらすぐにお使いいただけます。

※各ベルトの長さは、からだに合わせて調節してください。

安全にお使いいただくために。

⚠警告

- 使用いただけるお子さまの年齢は、
  - **ヨコ抱っこ………………生後から首がすわる(6ヵ月＝体重8kg)頃まで**
  - **対面抱っこ………………首がすわってから12ヵ月(体重11.3kg)頃まで**
  - **おんぶ……………………首がすわってから30ヵ月(体重14.9kg)頃まで**
- 対面抱っこ、おんぶは、首のすわらないお子さまには使用しないでください。
- 対面抱っこ、おんぶ時のスリーピングサポートの使用は、12ヵ月(体重11.3kg)頃までとしてください。
- ヨコ抱っこ、対面抱っこは、お子さまを必ず手で支えてください。
- バックル、ホックは、確実にとまっているか確認してください。
- 使用の際は、走ったり、跳んだり、極端な前かがみ等、無理な姿勢はぜったいにしないでください。

⚠注意

- 授乳後、約30分間位は使用しないでください。
  または連続2時間以上の使用はしないでください。
- 使用の際は必ず使用者のからだにあわせて各ベルトを調節してください。
- ベルト先端の返し縫い部は、ほどいたり、切り落としたりして使用しないでください。
- お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。
  また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。
- 製品を洗濯する際は、製品に付いている洗濯絵表示にしたがってください。
- やぶれ、ほつれ、傷等、または、バックル、ホック等が破損した場合は使用しないでください。
- バックルをとめる時、はずす時は、お子さまや使用者の皮膚等をはさまないように注意してください。

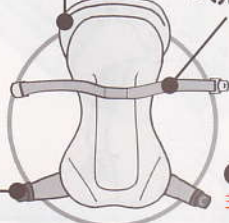
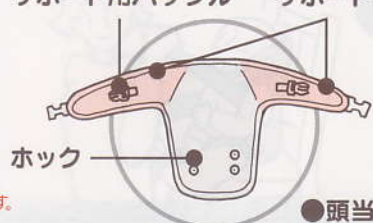
取り扱いを誤った場合、お子さまの転落等、ケガや危険の恐れがあります。
安全に使用していただくために、必ずお守りください。

各部の名称

ウラ側

各パーツ

付属品をご確認ください。
お使いになる前に、全てのパーツが入っているかを必ずご確認ください。

オモテ側

肩ベルトの調節のしかた

肩ベルトのバックルを立てるように持ち、本体側の肩ベルトをそのまま矢印の方向にひっぱります。

肩ベルトのバックルを持ち、余っている側の肩ベルトをそのまま矢印の方向にひっぱります。

肩ベルトバックルのとめかた

下図を参考に、正しくバックルを差し込んでください。

右の肩ベルトバックルⒶを右に半回転ねじらせ、左の肩ベルトバックルⒷも左に半回転ねじってください。肩ベルトバックルはカチッと音がするまで差し込んで、とめてください。

※肩ベルトをあえてねじらせるのは、装着時に使用者のからだにそわせるためです。

バックルは図のように湾曲しています。

Dリングの使用方法

ブリッジテープ用
Dリング
（おんぶの時に使用します。）

ヨコ抱っこ、対面抱っこ時のスリーピングサポートを使用した場合はこのようになります。

おんぶ時のスリーピングサポートと、ブリッジテープを取りつけた場合はこのようになります。

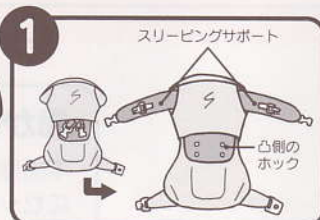
ヨコ抱っこのご使用方法

●ヨコ抱っこは左抱き・右抱きのどちらでもお使いいただけます。
説明図は左抱き（お子さまの頭が使用者の左胸にくる抱きかた）の場合です。

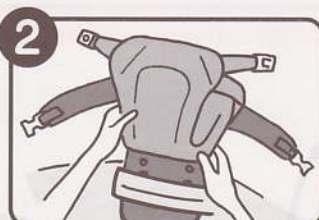
生後から首がすわる（6ヵ月＝体重8kg）頃まで

必要なパーツ　本体　頭当て　すやすやマット　セーフティカバー

**※本品は、あらかじめヨコ抱っこができるようにセットされています。⑧〜⑭の手順で行ってください。
セットされてない場合は、①〜⑭の手順で行ってください。**

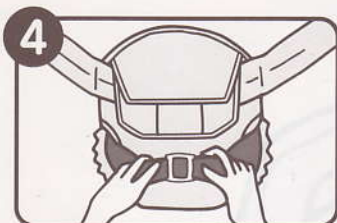
1

スリーピングサポート
凸側のホック

図のように、頭当てをすやすやマットに差し込み、すやすやマット上部の左右の穴からスリーピングサポートを出します。
この時、頭当てのオモテとウラを間違えないように注意してください。ホックが凸になっている側がオモテです。

2

本体のホックと頭当てのホックをとめます。
※ホックは必ずとめてご使用ください。
頭当てのホックの位置は、お子さまの成長に合わせて、高さが2段階に調節できます。

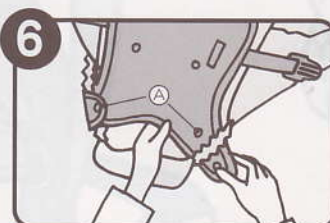
3

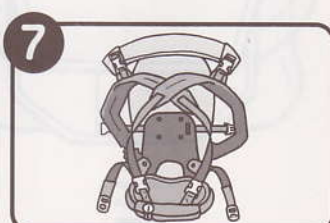
すやすやマットの固定用バックルをそれぞれ左右の足ぐりに通します。

4

図のように固定用バックルをオモテ側にまわしとめます。

5

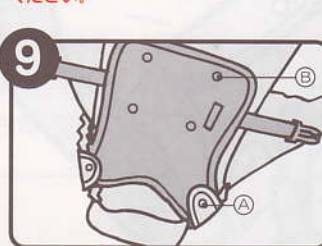
頭当てのスリーピングサポートを左右それぞれのスリーピングサポート用Dリングに通して、バックルをとめます。
※P.1の「Dリングの使用方法」をお読みください。

6

本体を広げて置き、セーフティカバーをそれぞれ左右の足ぐりに通してⒶホックをとめます。
※セーフティカバーは必ず付けてご使用ください。

7

左右の肩ベルトがクロスするように肩ベルトバックルをとめます。
※P.1の「肩ベルトバックルのとめかた」をお読みください。

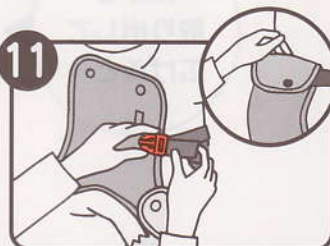
8

お子さまをのせる前に肩ベルトの長さを調節します。左右の肩ベルトを重ねあわせ、図のようにななめ掛け（肩から脇にかけてななめに掛ける）にして、肩ベルトの長さを確認します。お子さまの頭が使用者の胸に、お子さまのおしりが使用者のウエストの位置にくるように調節してください。
※P.1の「肩ベルトの調節のしかた」をお読みください。

9

セーフティカバーのⒷホックと、セーフティベルトのバックルをはずしておきます。
この時、足ぐり部のⒶホックは、はずしません。

10

お子さまの頭頂部がすやすやマットのヘッドガードに圧迫されない位置に寝かせて、足をそれぞれ左右の足ぐりに通します。
深さ調整ファスナーの開け閉めによって、お子さまの成長に合わせて背当て部の深さが2段階に調節できます。

11

セーフティベルトの長さを調節します。
この時、強くしめすぎないように、お子さまとセーフティカバーの間に大人の指が入るほどのゆとりをもたせてください。

12

ヨコ抱っこ用セーフティカバーのゴムにセーフティバックルを通してとめ、カバーをおるようにしてカバーのホックをとめます。

13

本体を置いたままの状態で使用者の頭を肩ベルトにくぐらせ、腕を通し、ななめ掛けにかけます。安全のために、必ず本体を置いた状態で肩に掛けてください。

14

使用者のからだを起こします。お子さまの頭部が使用者の胸に、おしりがウエストの位置にくるように頭部を高くして、お子さまを必ず手で支えてください。

⚠警告

お子さまの頭部が使用者の胸に、おしりがウエストの位置にくるように頭部を高くして、お子さまを必ず手で支えてお使いください。
セーフティベルトがきつかったり、ゆるすぎたり、またセーフティカバーを付けないで使用すると、お子さまがずれ落ちる恐れがあります。

⚠注意

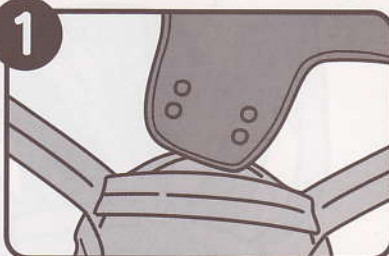
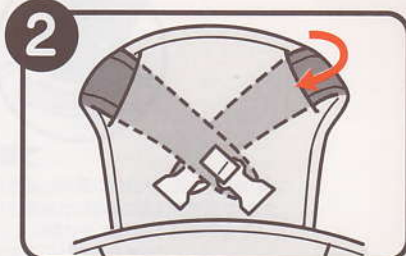
お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。
また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

はずしかた　装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

対面抱っこのご使用方法

●深さ調節ファスナーは、お子さまの成長にあわせてご使用ください。

首がすわってから12ヵ月(体重11.3kg)頃まで

必要なパーツ

1 本体のホックと頭当てのホックをとめます。
※とめる位置は、成長に合わせて高さが2段階に調節できます。

2 頭当てのスリーピングサポートを収納します。

3 肩ベルトの長さを長めに調節しておき、左右の肩ベルトがクロスするように肩ベルトバックルをとめます。※P.1の「肩ベルトの調節のしかた」「肩ベルトバックルのとめかた」をお読みください。

4 左右の肩ベルトに頭と腕を通し、肩ベルトが背中でクロスするようにします。

5 どちらか一方の肩ベルトを肩からおろします。

6 お子さまと向き合うように抱きあげ、お子さまの足をそれぞれ左右の足ぐりに通します。

7 おろしておいた肩ベルトを肩にかけます。なおこの時、肩ベルトがお子さまの脇の下にくるようにし、お子さまの腕を出してください。

8 長めにしておいた肩ベルトを調節します。左右のベルト先は、同じ長さに余らせてください。この時、お子さまの頭頂部が使用者のあごのあたりにくるようにします。

⚠注意

お子さまの出し入れは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。また、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

9 ⑧で余った肩ベルトの先はウエストにまわし、ウエストバックルをとめます。

肩ベルトの先の余りは使用者によって異なります。余りが短い方は、おなかの前でとめてください。

10 お子さまを必ず手で支えてください。
スリーピングサポートは、お子さまがおねむのときなど、状況に合わせてお使いください。
※右図の「対面抱っこ時のスリーピングサポートの使用方法」をお読みください。

対面抱っこ時のスリーピングサポートの使用方法

※スリーピングサポートは赤ちゃんがおねむのときなど状況に合わせてお使いください。

スリーピングサポートを出します。

スリーピングサポートのバックルをスリーピングサポート用Dリングに通しとめます。
※P.1の「Dリングの使用方法」をお読みください。

はずしかた 装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に手伝ってもらうとより安全です。

お手入れ方法

- ●色落ちすることがあります。他のものとは別に洗ってください。
- ●洗濯機、脱水機、乾燥機にかけないでください。
- ●漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。

※安全基準等により、仕様が予告なしに変わることがあります。
製品には万全を期しておりますが、
お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

LUCKY INDUSTRY CO., LTD.

〒503-2423 岐阜県揖斐郡池田町青柳83-8　TEL 0585-45-3131　SG基準認定工場第31-001号

04.09